

報道関係各位

国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

お知らせ

1. 件名

「キャンプ砂防 in 富士山2008」の実施について

2. 概要

わが国は、急峻な地形・脆弱な地質等により土砂災害を受けやすい自然環境の下にあります。さらに、近年中山間地域では過疎化・高齢化に伴う森林管理の衰退や耕作放棄地の増加等により荒廃が進み、土砂災害が発生する等大きな社会問題となっています。

このような富士砂防管内の抱える課題や災害現場等における防災対策のあり方を学び、砂防の意義・役割を考え、砂防に対する認識を深めることを目的として、砂防を専攻する大学生を対象に「活火山富士山と砂防」をテーマに富士砂防管内における火山砂防事業の意義・役割について学ぶ「キャンプ砂防 in 富士山2008」を5名の参加のもと実施いたします。

3. 実施行程

	内 容	場 所
9月 8日 (月)	開講式 (15:00～)・事業概要説明	富士砂防事務所
9月 9日 (火)	青木ヶ原ネイチャーウォーク 大沢扇状地等見学	青木ヶ原樹海 富士宮市内
9月10日 (水)	大沢崩れ調査工事見学	富士山大沢崩れ
9月11日 (木)	富士山宝永火口 (5合目付近) 調査 由比地すべり地区現場見学	富士山五合目 由比町内
9月12日 (金)	成果発表会・閉講式	富士砂防事務所

4. 資料

「キャンプ砂防 in 富士山2007」実施状況

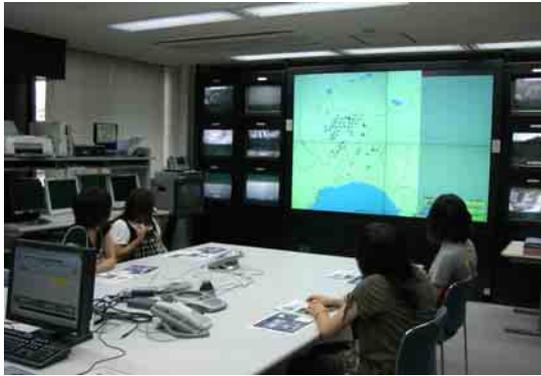
5. 記者発表資料配付先

富士宮市記者クラブ、富士市記者クラブ

6. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所 調査・品質確保課長 永井
TEL 0544-27-5387 (内線351)

資料 「キャンプ砂防 in 富士山2007」実施状況



土石流監視設備を見学



溶岩洞窟を見学



大沢扇状地にて砂防施設見学



大沢崩れ源頭域調査



由比地すべり工事現場見学



宝永火口調査